

石の上にも…

会長 栄口昌和

敬愛する青木初代
会長を中心とした諸
先輩の熱意と行動力、
それに大学ご当局の
適切なご指導・ご援
助によって、「新潟
産業大学父母の会」が創設されて三年に
なりました。創設に至るまでの幾多の苦
労を、不覚にも私は今年度まで知らずに
おり、当然の事と思っておりました。

緻密な計画と実践を誇る二代石塚会長
の下で、迷惑ばかりかけていた私が、何
の間違いか今年度三代目として会長職を
穢すことになり、改めて両会長を始め諸
先輩の偉大さ・大学側のご厚意を認識さ
せていただきました。

「石の上にも三年」と言いますが、こ
の三年で父母の会は役員・一般会員の一
致協力により、五月の総会・学園祭の当
日の文化講演会・年末年始頃の各支部総
会と、会の年間活動のアウトラインが固
まつた觀があります。

今年度も五月に定期総会
十一月にジャ
ンボ鶴田氏による講演会を行いました。
今頃は各支部で支部総会を開催してい



新潟産業大学 文母の会々報

題字
初代会長青木貞元氏

最中かと思います。

発行所
新潟産業大学
父母の会事務局
〒945-13
新潟県柏崎市軽井川4730
(0257)24-6402

五月二十六日、全国各地から二百人以上
の会員が出席し、平成八年度父母の会
総会が開催された。

まず、栄口会長が挨拶に立ち、学生、
父母、大学の三者協調体制を強化すると
共に、支部組織の活動を充実させ、会の
発展のために尽力したいと述べられた。

総会後は、昨年の支部別懇談会に代わ
て、「イメージング柏崎史」と題して新
澤佳大先生の講演会が行われた。これは
父母の皆様に、柏崎のことを知っていた
ため、企画されたもので、資料を基
にエピソードを交え、地名の由来、名所
旧跡、人々の暮らし、文化、産業など様々
な面からお話ししてください。

この後、カフェテリアに場所を移して
懇親会が行われ、教職員も交えて盛んな
情報交換がなされ、交流の輪が大きく広
がった。

引き続いて、役員紹介の後、平成七
度事業報告と収支決算及び監査報告、更
に平成八年度の予算の説明が行われ、承
認された。この後、各部長より具体的な
現状報告が行われた。

まず、樋口教務部長より単位の取得や
卒業までの過程が説明された。特に、ア
ルバイトや勉学に対する意識と、留年や
退学の関連性についての注意がなされ、
御父母の叱咤激励が欠かせないことも、
強調されていた。

続いて、石橋就職部長より現況報告が
なされ、今後は上場企業に就職できる実
力をつけ、質的な拡大を図りたいと抱負
が語られた。そのために①会社訪問によ
る各種情報の伝達②ダブルスクールの奨
励③専門分野のレベル向上に重点を置い
ていることが紹介された。

最後に、村山学生部長からクラブ活動
報告や奨学金の説明、短期留学、寮の案
内、アルバイトや交通事故に対する注意等
が語られた。

総会後は、昨年の支部別懇談会に代わ
て、「イメージング柏崎史」と題して新
澤佳大先生の講演会が行われた。これは
父母の皆様に、柏崎のことを知っていた
ため、企画されたもので、資料を基
にエピソードを交え、地名の由来、名所
旧跡、人々の暮らし、文化、産業など様々
な面からお話ししてください。

この後、カフェテリアに場所を移して
懇親会が行われ、教職員も交えて盛んな
情報交換がなされ、交流の輪が大きく広
がった。

引き続いて、役員紹介の後、平成七
度事業報告と収支決算及び監査報告、更
に平成八年度の予算の説明が行われ、承
認された。この後、各部長より具体的な
現状報告が行われた。

まず、樋口教務部長より単位の取得や
卒業までの過程が説明された。特に、ア
ルバイトや勉学に対する意識と、留年や
退学の関連性についての注意がなされ、
御父母の叱咤激励が欠かせないことも、
強調されていた。

次に、新潟産業大学父母の会総会
の会場である大ホールの写真が示され
た。会場には多くの会員が座っており、
講演台では司会者や講師が立っている
様子が見えた。

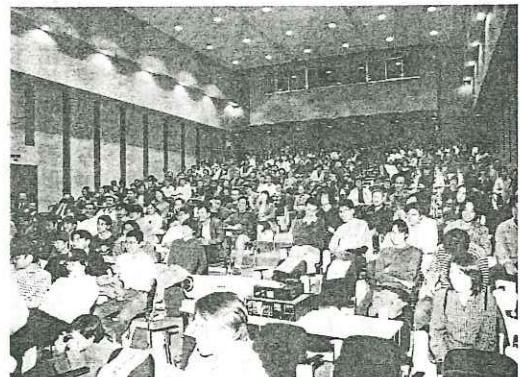
文化講演会

—人生にチャレンジ—

「オーツ。」

会場を埋め尽くした観衆の大声援に応えて、突き上げられた拳を合図に、講演は始まつた。

講演は、御自身の波乱に富んだ半生を振り返り、「どんな困難が立ちはだかるうとも、常に前向きに立ち向かえは道を開ける。」といった、聴衆の勇気を奮い立たせる様な、力のこもった内容でした。



プロレスラーとしてのピークを過ぎた時点で、安易にタレントへの道を走らずに生涯学習の理念の下、第二の人生として大学院で学ぶ道を選んだ話は、同年代の方の多くの感銘を与えたのではないでしょうか。

更に、現在も數十試合をこなす姿は、正に文武両道の鑑と言え、学生達にも見習つて欲しいと思ったのは、御父母共通の思いだったのではないでしょうか。

また二ーチ学を専攻されている立場から、日常生活に応用できるトレーニング法などを、スライドやビデオを交えて解り易く説明されるなど、非常に為にな

一方、講演終了後は、熱狂的な学生達とのアームレスリング大会が行われ、御本人がマイク片手に実況するなど、大変な盛り上がりを見せ、平成八年度文化講演会は、無事幕を閉じました。

いつの世でも“近頃の若者は困ったものだ”、“近頃の若者は何を考えているか分からぬ”と、年輩者は若者の行動を非難してきました。また、一方若者はいつも“年寄りは古くさく、同じことを言つたものだ”と言います。どちらも当を得ております。

「いじめ」、「援助交際」と、私どもの若かりし頃には考えられない社会問題と教育問題を目のあたりにすると、ついつ

のであります。思わず「ごめんね」と謝ります。

しかし、社会の変革はいつも若者によつて達成されてきました。これまでになかつた社会的、教育的问题は、やはりこれまでになかった（経験のない）ものに学ぶのが一番と考えます。まだ、未経験であつても新鮮な感覚に学ぶことも大切です。

油の汚れを落とすのに油を使用するよう

体力をつける。の一点です。

かぜにご用心

今年もかぜの季節が近づきました。毎年、一月の学年末試験時期になるとマスクが目にきます。頭痛、発熱、関節痛、咳、咽頭痛、鼻汁……試験を受けるにはつらいコンディションです。試験直前まで医務室で休んでいたり、時には受験を諦めざるを得ないこともあります。かぜは、殆どがウイルスが原因の感染症です。特效薬のないかぜの一番の対処法は、予防です。

かぜをひくかひかないかは、かぜウイルスと人間との闘いの結果です。従つて個人レベルの予防の原則は、①ウイルスを侵入させない。②ウイルスに負けない

ちです

しかし、ここに至るまでの過程を考えるとき、彼らが突如としてそのようになつたものでないことに思い当たります。私たちが生きてきた時代から何かを引きずつて、継承し、今日の状況が生まれているのであります。思わず「ごめんね」と謝ります。

しかし、社会の変革はいつも若者によつて達成されてきました。これまでになかつた社会的、教育的問題は、やはりこれまでもなかつた（経験のない）ものに学ぶのが一番と考えます。まだ、未経験であつても新鮮な感覚に学ぶことも大切です。油の汚れを落とすのに油を使用するように。

**首都圏から緩やかに景気回復
男子、女子とも九〇%が内定**

就職課

今年の春、大卒の求人が六年ぶりに増加に転じ（別表①）、全国の大学の就職担当者はホッと胸をなでおろしたものであります。しかし、文部省、労働省共同調査による十月一日現在の「就職内定状況（別表②及び③）」が発表されると、前年度とほとんど変わりない厳しい雇用環境であることが判明しました。結局、関東地区と関西地区以外の地方では軒並み内定率が前年を下回りました。

全国の内定率が横ばいに終わつた背景としてつぎのことが考えられます。（ア）景気の回復が緩やかで雇用への波及が予想以上に遅れている。（イ）中央の回復が、未だ地方に及んでいない。（ウ）採用数は増えたが採用基準は下げていない。（エ）新卒採用中心から通年採用・中途採用にシフトしている。（オ）営業職、専門技術職を中心の企業側求人と事務系一般の職種を求める

【別表①】大卒求人倍率推移
(リクルート・リサーチ社調査)

卒年	H4卒	H5卒	H6卒	H7卒	H8卒	H9卒
全体	2.41倍	1.91倍	1.55倍	1.20倍	1.08倍	1.45倍
男子	2.72倍	2.22倍	1.81倍	1.43倍	1.33倍	1.80倍
女子	1.48倍	1.04倍	0.87倍	0.61倍	0.45倍	0.64倍

【別表②】大学卒業予定者の就職内定状況
(10月1日現在)

区分	就職希望率	内定率
新潟産業大学	全体 95.6%(-1.3)	78.0%(+2.4)
	男子 95.6%(-1.4)	79.5%(+3.2)
	女子 95.3%(+0.4)	70.5%(-0.6)
全国四年制大学 (注)	全体 76.4%(-0.1)	69.9%(+0.1)
	男子 75.0%(+0.6)	73.9%(-0.0)
	女子 79.7%(-2.5)	61.1%(+0.1)

注：文部省・労働省共同調査による。また、（ ）内は前年度同期からの増減値。

【別表③】地域別内定状況 (10月1日現在)

地域	内定率	地域	内定率
北海道・東北	61.6%(-1.3)	関西	73.1%(+0.2)
関東	83.7%(+4.6)	中国・四国	52.5%(-3.8)
中部	52.8%(-6.2)	九州	54.2%(-3.5)

注：文部省・労働省共同調査による。また、（ ）内は前年度同期からの増減値。

【別表④】新潟産業大学の内定状況 (12月11日現在)

全 体	男 子	女 子
90.6%	90.8%	90.0%

また、本学へ
の求人数は、十
一月末日現在で
前年比一・五
パーセントの増
となりました。
やく大河となつ
就職氷河もよう
て流れ出すとき
が来たようです。

学生との間に時代認識の違いがある。（内）職業に就くことを人生の重要なことと考える学生が増えている。（別表②の就職希望率参照）。（ヰ）「会社＝悪、会社＝こき使われる場所」という思い込みがあり、就職活動にも恐怖心を持つ学生が増えていきます。（ヰ）と（ヰ）の問題は深刻です。「働きたくないから働かないという若者」が、街角に溢れる国。このままでは日本は滅んでしまうのではないかでしょうか。本学の就職内定状況は、別表②及び④のとおりです。本学の内定率を十月一日時点で全国の数値と比較すると、男子が五・六ポイント、女子が九・四ポイント、全体で八・一ポイント上回っています。その後、少しずつ就職をきめ、十二月には、男女とも内定率が九〇パーセントを超えました。内定先を業種別に見ると、小売業二七・六パーセント、製造業一八・一、サービス業一六・六、金融業一二・六、卸売業一二・三、建設業五・八、公務員五・〇、運輸業一・八、その他〇・二パーセントとなっています。

◆教務関係 年間スケジュール

月	行 事 預 定	内 容
4月	5日 入学式	
	上旬 オリエンテーション (全学年対象)	4年間の大学生活をスムーズに乗り切るために必要な事項、また、その学年に特にウェイトを置かなければならないことなどの指針が示される。
	中旬 普通授業開始	1年間自分が何を履修するか、1週間授業に出席しながら自分の履修科目を決める。年間3分の2以上出席をし、定期試験を受け合格した科目について初めて単位が取得できる。
	下旬 履修登録期間	
7月	下旬 前期末試験期間	定期試験を受けるには、次の受験資格を満たさなければならない。①履修登録が行われている科目であること。②授業科目的出席時間数が、原則としてその全授業時間数の3分の2以上であること。③担当教員の指定する条件を満たしていること。④試験前に定められた料金が完納されていること。
	夏季休暇開始 (補講集中講義あり)	長期休暇は、自分を見つめ直す時期であってほしい。親と子の会話をする時期であってほしい。大学生活の現状や将来について色々と考え、方向づけをしていってほしい。
9月	中旬 後期授業開始	前期を反省し、後期の目標を設定してほしい。
10月	上旬 成績表交付	前期終了科目のみ、成績表を学生に交付する。
12月	下旬 冬季休暇開始 (補講・集中講義あり)	年明けには学年末試験が控えているので、それに備えた勉強を怠らないように……。
1月	中旬 下旬 学年末試験期間	1年間の総仕上げの試験。4年生にとっては卒業に関わる最後の大切な試験。自分がそれまで勉強してきたことを全て出し切って頑張ってほしい。受験資格等は前期末試験時に準ずる。
2月	上旬 春季休暇開始	
3月	中旬 成績表送付	父母宛に成績表を送付。卒業に必要な単位は、経済学部136単位、人文学部150単位である。経済学部においては、2年終了時までに40単位を取得しないと、3年次必修のゼミナールⅠが取得できないため、自動的に卒業延期が確定する。また、3年終了時までに86単位以上取得できない場合は、年間50単位の履修制限により自動的に卒業延期となる。
	19日 卒業式	人文学部の場合は、第一外国語の選択によって、履修する科目もだいたい決まつてくるが、卒業要件を満たすよう余裕をもって単位を取得していくことが望ましい。年間の履修制限は特に設けていない。両学部共、年間40単位以上を取得するよう努力して欲しい。

※大学の規則や、4年間の学生生活の指針となる内容を盛り込んだ「学生便覧」を、オリエンテーション時に全学生に配付をしております。ご父母の皆様におかれましても、ぜひご一読いただければと思います。

第九回学園祭「紅葉祭」



学園祭イベント・フリーマーケットの風景

ここ3年ほど雨降りの学園祭が続き、学園祭＝雨のジンクスがあるのかもしれない。しかし、学生の間で言われるようになつた紅葉祭が、今年も十一月二日～四日まで大学で行われた。

初日こそ、ジンクスどおりの雨だったが残りの二日間は快晴に恵まれ、学生はもちろん一般市民や地元の高校生も大勢集まり、「学園祭」という大学行事の「華」を今年のテーマ「全員集合」とおりに大成功に終わらせた。

イベントは、学生・教員・一般市民が参加できる(豪華賞品付き)形式のものが多く、なかでもフリー・マーケットは柏崎市民はもちろん県内から参加者が集まり、本学の学園祭の目玉になりつつある。また、嘉門達夫のコンサートや、本学留学生による日本語スピーチコンテストも、学生や一般市民に喜ばれ、大盛況に終了した。

三日間のイベントに学生たちのパワーを毎年見せつけられる。彼らのパワーこそが大学の活気につながるものと我々も嬉しく思っている。来年の学園祭も大成功になりますように……。



▲アメリカ留学先にて



▲中国留学先にて

短期留学も、今年で七回目を数え、様々なオプショナルツアーも更に充実しています。グランドキャニオンの雄大な自然や、そこに生活する人々の陽気さに直に接することは、それまでの価値観を問うで、経済的支援を行っています。

大学では独自の「短期留学貸付金制度」で、夏季休暇の一ヶ月間を利用して実施される、アメリカ・ノーザンアリゾナ大学

で中国語を学び、現地の学生との交流を深めました。また同じく三ヶ月間の日程で、第七回ハルビン師範大学留学プログラムも、昨年同様実施されております。

今年から新しく中国・黒龍江大学へ四名の学生を送り出し、約三ヶ月間の日程で中国語を学び、現地の学生との交流を深めました。また同じく三ヶ月間の日程で、第七回ハルビン師範大学留学プログラムも、昨年同様実施されております。

今年から新しく中国・黒龍江大学へ四名の学生を送り出し、約三ヶ月間の日程で中国語を学び、現地の学生との交流を深めました。また同じく三ヶ月間の日程で、第七回ハルビン師範大学留学プログラムも、昨年同様実施されております。

◆短期語学留学について◆

大学連絡

最近、学生課の職員の名をかたつて、保護者に学生の現住所を聞き出そうとしている業者が出てきているようですが、大学では電話で住所を聞き出すことは一切行っておりませんので注意してください。

父母の会支部会だより

11月10日(日)	近畿以西支部総会(大阪市)
11月24日(日)	北海道東北支部総会(山形市)
12月7日(土)	新潟支部総会(新潟市)
12月8日(日)	関東支部総会(大宮市)
12月8日(日)	北陸支部総会(福井市)
12月22日(日)	長野支部総会(長野市)
1月25日(土)	富山支部総会(富山市)
1月(予定)	群馬支部総会・中部東海支部総会

約30名参加
約25名参加
約120名参加
約20名参加
約15名参加

平成8年度 公認部活動成績一覧表

公認部名	大会名	部門・種目	大会 参加者名(学年)	成績
卓球部	春季北信越学生卓球選手権大会	男子団体 女子団体 男子ダブルス 男子シングルス	尾日向和孝・福田博嗣 組 石崎哲也・橋本 保 組 福田博嗣(3年) 尾日向和孝(4年) 橋本 保(1年)	優勝 第3位 優勝 準優勝 優勝 第3位 第3位 出場 優勝 準優勝 優勝 第3位
	全日本大学対抗卓球大会	男子団体 男子団体	Bチーム Aチーム	出場 優勝 準優勝 優勝 第3位
	夏季北信越学生卓球選手権大会	男子ダブルス 男子シングルス	尾日向和孝・福田博嗣 組 石崎哲也・橋本 保 組 飯野眞司・加藤祐介 組 加藤祐介(2年) 福田博嗣(3年)	優勝 第3位 優勝 第3位 優勝 第3位 優勝 第3位
	全日本学生卓球選手権大会	男子ダブルス 男子シングルス 男子団体 男子ダブルス	尾日向和孝・福田博嗣 組 飯野眞弘・大久保洋介 組 飯野眞司・加藤祐介 組 飯野眞弘(2年) 福田博嗣(3年) 加藤祐介(2年)	優勝 第3位 優勝 第3位 優勝 第3位 優勝 第3位
	秋季北信越学生卓球選手権大会	男子ダブルス 男子シングルス 男子団体 男子ダブルス	尾日向和孝・福田博嗣 組 飯野眞弘・大久保洋介 組 飯野眞司・加藤祐介 組 飯野眞弘(2年) 福田博嗣(3年) 加藤祐介(2年)	優勝 第3位 優勝 第3位 優勝 第3位 優勝 第3位
弓道部	新潟県民体育大会弓道競技会兼国体一次予選 新潟県選抜弓道選手権大会	男子一般の部 一般女子の部	浜田 拓(3年) 久住智恵(4年)	優勝 優勝
バレーボール部	春季北信越大学男女バレーボール選手権大会 信越大学バレーボール大会	男子2部リーグ		優勝 第4位
バスケットボール部	北陸バスケットボール選手権大会	一般男子・ナメント戦		ベスト16
空手道部	北信越個人空手道選手権大会 北信越学生空手道団体戦 全国学生空手道選手権大会	個人 団体	高取明代(1年) 荒沢秀司(1年)	第3位 第3位 準優勝 出場
陸上競技部	北信越学生陸上競技大会 北信越学生陸上競技大会	走高跳 走高跳 ハンドマー投げ	浦野博行(3年) 浦野博行(3年) 井浦 一学(3年)	第5位 第4位 第4位
少林寺拳法部	少林寺拳法新潟県大会	一般三段以上単独 女子初段単独	宮水裕也(3年) 渡辺有希子(3年)	第5位 第4位
水泳部	春季関東学生水球リーグ戦 日本学生選手権水球競技大会 秋季関東学生水球リーグ戦	2部リーグ 水球部門 2部リーグ		第5位 出場 第3位
ライフセービング部	'96ジャパン・サーフ・カーニバル 全日本ライフセービング選手権大会 全日本学生ライフセービング選手権大会			出場 出場 出場